

プログラムの企画立案について

「プログラム」とは…
 目的を達成するために、「活動プログラム」を効果的に組み合わせたもののことです。

主な活動プログラム一覧（詳細は資料編P4～8）

海の活動	★カッター ●水泳 ●ボート	★スノーケリング ●磯釣り ●カヌー	★シーカヤック ●磯観察 ●組立式いかだ	●磯あそび ●ビーチコーミング
森の活動	●ハイキング・軽登山 ●オリエンテーリング ●ウォークラリー ●野外炊事 ●トビーの森の探検隊 ●漁り火のつどい（キャンプファイヤー）			
クラフト 活動など	●若狭めのう ●若狭塗り箸 ●貝殻ろうそく ●プランクトン観察 ●海水を使ったうどん作り ●海水を使った豆腐作り			
室内活動	●キャンドルサービス ●スルーリングラリー ●室内スポーツ（綱引き・大縄跳びなど）			
奉仕活動	●館内清掃 ●大浜（自然の家前の海岸）の清掃			

★…自然の家職員が指導する活動

※★は学校・企業・青少年教育団体（青少年教育団体のグループ含）のみの提供となります。

プログラム企画立案のポイント

（１）目的を明確にする

自然の家での活動を通して、子どもたちにどんな体験をさせたいですか。

プログラムを企画する方の想いや何を重視するかを意識し、目的を絞り込むことが大切です。



（２）目的達成のための「活動」を選択し、「指導方法」を検討する

目的達成のために効果的な活動を選択し、全体の活動日程を組み立てます。

同じ活動でも目的によって指導方法が異なります。目的に応じた指導方法を検討しましょう。



（３）発達段階に応じた「ゆとり」のある時間配分を考える

失敗や試行錯誤する時間を持たせるなど、子どもたちの主体的な学びを支援するためにも、

発達段階に応じた「ゆとり」のある時間配分が大切です。



（４）万全の安全対策を

下見の実施や役割分担を明確にし、自然環境や気象条件の把握に努めるなど、

安全対策には万全の体制で臨みましょう。